



平成 22 年 10 月 8 日

各 位

会 社 名 株式会社協和コンサルタンツ  
 代表者名 代表取締役社長 持 山 銀次郎  
 (JASDAQ・コード 9647)  
 問合せ先  
 役職・氏名 執行役員  
 管理本部総務事務管理室長 山本信孝  
 電 話 03-3376-3171

## 特別損失の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 22 年 10 月 8 日開催の取締役会において、特別損失を計上することを決議いたしました。また、これに伴い最近の業績の動向等を踏まえ、平成 22 年 1 月 19 日及び同年 7 月 5 日に公表した平成 22 年 11 月期の業績予想を下記の通り修正いたしますのでお知らせいたします。

記

## 1. 業績予想数値の修正について

平成 22 年 11 月期通期連結業績予想の修正(平成 21 年 12 月 1 日～平成 22 年 11 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,800	260	210	120	20.47
今回修正予想(B)	5,800	200	150	95	16.21
増減額(B-A)	0	△60	△60	△25	
増減率(%)	0.0	△23.1	△28.6	△20.8	
(ご参考)前期実績 (平成 21 年 11 月期)	5,834	222	182	11	2.01

平成 22 年 11 月期通期個別業績予想の修正(平成 21 年 12 月 1 日～平成 22 年 11 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,800	190	150	60	10.24
今回修正予想(B)	4,800	190	150	30	5.12
増減額(B-A)	0	0	0	△30	
増減率(%)	0.0	0.0	0.0	△50.0	
(ご参考)前期実績 (平成 21 年 11 月期)	4,874	214	178	23	4.07

修正の理由

## (1) 連結業績

下記、2. 特別損失の計上について の理由により、契約解除損失75百万円を特別損失に計上したことにより、当期純利益が前回予測値を下回ると予測されます。

また、当社連結グループの子会社におきまして、平成 22 年 11 月期第 3 四半期以降に情報処理事業に関わる

新規システム開発や設備・機器への投資額の増額を決定し、この影響で営業利益、経常利益が前回の予測値を下回ると予測されます。

(2) 個別業績

下記、2. 特別損失の計上について の理由により、契約解除損失75百万円を特別損失に計上したことにより、当期純利益が前回予測値を下回ると予測されます。

(注)上記の予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくものであり、実際の業績は今後の要因によって予想値と異なる場合があります。

2. 特別損失の計上について

(1) 特別損失の内容

本日開催の当社取締役会決議をもって、平成 22 年 11 月期第3四半期において、契約解除損失として 75 百万円を特別損失に計上することを決定いたしました。

(2) 計上に至った経緯

当社が受注した委託業務について、業務履行中に、委託者から、理由が無いと思われる、従って民法第 641 条によると認められる契約解除通知を受けました。

この結果、平成22年11月期第3四半期において当該業務において発生した原価総額 75 百万円を契約解除損失として特別損失として計上いたしました。

なお、当社といたしましては、本業務履行中に発生した経費等、当社が被った損害については、法的手段を持って回収に当たる方針です。

なお、本件特別損失に関する事項につきましては、金融商品取引法第 24 条の5第4項ならびに企業内容等の開示に関する内閣府令第 19 条第2項第 12 号および第 19 号の規定に基づき、上記取締役会の決議を得て、平成 22 年 10 月 8 日付「臨時報告書」を関東財務局長宛に提出しております。

以 上